

ご挨拶

Sendai Conference は、多発性硬化症や視神経脊髄炎の最新の研究報告を聴きながら、海外のエキスパートとの交流、若手研究者の英語での発表機会の提供を目的に 2011 年に第 1 回が仙台で開催されました。途中、スポンサーの都合による中止、コロナ禍による中止がありましたが、2021 年以降はオンラインによる開催となったものの、これまで 9 回の開催を重ねて参りました。主催は当初東北大学脳神経内科が担ってきましたが、2019 年からは NPO 法人日本多発性硬化症ネットワーク主催となり、企業との関りの適正化に努めてまいりました。今回の Sendai Conference 2023 は第 10 回の記念すべき会合であり、現地参加とオンライン参加の両方を可能とするハイブリッド開催としました。海外からも選りすぐりのエキスパートを招聘しています。また、過去 2 回はオンライン開催であったため、日本語による症例検討をプログラムに加えていましたが、今回は現地開催がメインとなるため、全編英語による会を復活させたいと思っています。多くの先生方にとって英語での発表はハードルが高いかもしれませんが、これからのグローバル社会において英語でのプレゼンやディスカッションは必須になると思われます。特にこれから世界と勝負することになる若手の先生方にとっては、仙台でエキスパートと交流できるまたとない機会ですので、奮ってご演題を登録いただきますようお願い申し上げます。また、昨今の事情により、法人の収支は大変思わしくなく、参加費が高くなることをご理解いただきご了承くださいと幸いです。

2023 年 2 月吉日

NPO 法人日本多発性硬化症ネットワーク理事長

中島一郎